

令和元年度在宅医療セミナー開催要領

1 目的

超高齢社会を迎え、慢性疾患患者や認知症高齢者の増加、医療技術の進歩等による医療処置を必要とする在宅療養患者の増加など、在宅医療に対するニーズは増加しています。

こうしたなか、医療や介護が必要になっても、本人や家族の希望に応じて在宅医療を住み慣れた家庭や地域において提供できるよう、地域のかかりつけ医師を中心とした多職種協働によるチーム医療提供体制を整えることが必要です。

そこで、在宅医療(訪問診療)に携わる医師の増加を目的に「在宅医療セミナー」を開催します。

2 対象：下記の何れかに該当する滋賀県内に勤務する全ての医師

- (1) 滋賀県医師会員
- (2) 診療所に勤務し、今後在宅医療(訪問診療)を行おうとする医師
- (3) 既に訪問診療を行っているが、患者数を拡大することを目指す医師
- (4) 病院に勤務し、在宅医療に興味関心のある医師
- (5) 施設に勤務し、意思決定支援や地域関係機関との連携に興味関心のある医師
- (6) 平成29年に実施した医療機能調査で「今後往診や、訪問診療の実施を考えている。」と回答している医師
- (7) 在宅療養支援診療所、在宅時医学総合管理料または在宅がん医療総合診療料を届出た医師
- (8) 認知症サポート医、認知症相談医であり在宅医療に興味関心がある医師または在宅医療(訪問診療)を行おうとする医師

3 実施主体

滋賀県医師会、滋賀県

4 内容

(1) 開催日時・場所

令和元年11月23日(祝・土) 10:00~17:00 (受付は、9時30分~)

会場：草津総合病院 9階 あおばなホール

(住所：草津市矢橋町1660 TEL：077-563-8866)

(2) 講演およびグループワーク

基礎講座 在宅でのポリファーマシーの対応(仮)

在宅での医療機器・衛生材料の効果的な使用と算定について(仮)

基調講演 成木 迅先生(京都府立医科大学大学院医学研究科精神機能病態学教授)

【テーマ】「在宅での認知症患者に対する意思決定支援」

(3) その他

セミナー形式は、講義、グループワークとし、セミナー終了後、懇親会を実施します。

* 詳細は、別紙「タイムテーブル」のとおり

5 参加申し込み

別紙参加申込書により、8月30日(金)までに県庁医療福祉推進課

(FAX 077-528-4851、TEL 077-528-3529) あて申込んでください。

【令和元年度 在宅医療セミナー スケジュール】

- ◆ 日 時 : 令和元年11月23日(祝・土) 10:00~17:00 ◆ 場 所 : 草津総合病院 9階 あおばなホール
- ◆ 形 式 : 市町単位のグループ形式 ◆ 日本医師会生涯教育単位取得の予定です。
- ◆ 全体進行・総括 : 北野 充 先生 (滋賀県医師会) * 本スケジュールは、若干変更する可能性があることをご容赦ください

時間	タイトル	主な講師	分類	時間(分)	
10:00	① 開会あいさつ ② セミナーのねらいと期待 (趣旨説明)	・滋賀県医師会会長 越智 真一 先生 ・滋賀県健康医療福祉部 角野 文彦 理事	他	15	
10:15	③. アイスブレイク (自己紹介・名刺交換タイム)	・滋賀県医師会理事 木築 野百合 先生 ・滋賀県歯科医師会常務理事 大西 啓之 先生	他	15	
10:30	④在宅医療に関する基礎講座		合計時間	90	
	<1> 在宅でのポリファーマシーの対応(仮)	・東京大学医学部附属病院老年病科 小島 太郎 先生	講義	(60)	
	<2> 在宅における医療機器・衛生材料の効果的な使用と算定について(仮)	・滋賀県医師会 北野 充 先生	演習	(30)	
12:00	休憩・昼食	・医療材料・衛生材料の展示と説明	実技	70	
◆テーマ「在宅での認知症患者に対する意思決定支援」				合計時間	220
13:10	⑤意思決定支援の研修を受けて(仮)	・大津赤十字病院 緩和ケア科 厚生労働省事業「患者の意向を尊重した意思決定のための研修会受講」 三宅 直樹 先生	情報提供	(20)	
13:30	⑥ 基調講演 「在宅での認知症患者に対する意思決定支援」	・京都府立医科大学大学院医学研究科 精神機能病態学教授 成本 迅 先生	講演	(90)	
15:00	休憩			10	
15:10	⑦グループワーク テーマ 「多職種連携で行う、認知症患者の意思決定支援」(仮)	進行: 三ツ浪 健一 企画検討委員	演習	100	
		・ファシリテーター 各市町地域リーダー			
		・在宅医療セミナー企画委員等			
		⑧講評: 成本 迅 先生			
		⑨総括: 藤本 直規 先生			
16:50	⑩ アンケート記入・修了書交付・集合写真		他	10	
17:00	☆ 懇親会 (草津総合病院食堂にて1時間程度の参加者間交流を行います。 自由参加です。)				

別紙 [送付状不要]

* 8月30日(金)までに送付をお願いします。

医療福祉推進課 在宅医療福祉推進担当 金岡 あて

(FAX : 077-528-4851)

令和元年度在宅医療セミナー参加申込書

診療所名 病院名	
地域医師会 (該当する地域 医師会に○をお 願います)	大津市 草津栗東 守山野洲 甲賀湖南 近江八幡市蒲生郡 東近江 彦根 湖北 高島市 所属無し
参加者氏名	
懇親会	() 参加する () 参加しない
昼食	* 希望により1,000円(税込み)で幹旋します () 希望する () 希望しない
連絡先	【電話番号】 【FAX】

医師向け案内

◆日本医師会生涯教育単位取得の予定です。



※本スケジュールは、若干変更する可能性があることを容赦ください。

- 趣 旨：高まる在宅医療ニーズに対応するため、在宅医療に携わる医師を増やすことを目指し、在宅医療に必要な情報提供と、多職種とのグループワークを行う。
- 日 時：令和元年11月23日（祝・土） 10:00～17:00
- 場 所：草津総合病院あおばなホール
（社会医療法人誠光会草津総合病院 9階
滋賀県草津市矢橋町1660）
- 対象者：下記の何れかに該当する滋賀県内に勤務する全ての医師
- ①滋賀県医師会員
 - ②診療所に勤務し、今後在宅医療（訪問診療）を行おうとする医師
 - ③既に、訪問診療を行っているが、患者数を拡大することを目指す医師
 - ④病院に勤務し、在宅医療に興味関心のある医師
 - ⑤施設に勤務し、意思決定支援や地域関係機関との連携に興味関心のある医師
 - ⑥認知症サポート医、認知症相談医であり、在宅医療に興味関心がある医師または在宅医療（訪問診療）を行おうとする医師
- 基礎講座 ①「在宅におけるポリファーマシーの対応（仮）」
東京大学医学部附属病院老年病科 小島 太郎 先生
- ②「在宅における医療機器・衛生材料の効果的な使用と算定について（仮）」
滋賀県医師会 北野 充 先生
- 基調講演：「在宅での認知症患者に対する意思決定支援」
講 師：成本 迅先生
（京都府立医科大学大学院医学研究科精神機能病態学教授）
- 多職種の皆さんとグループワーク
- 参加費： 無料
（弁当代別途、懇親会費は、¥2,000）
- その他： セミナー終了後に懇親会を開催します。
- 主 催： 滋賀県医師会・滋賀県

皆さんのご参加を
お待ちしております。
みんなで繋が
りましょう！

参加申し込み・問合せ先：

滋賀県健康医療福祉部医療福祉推進課 在宅医療福祉係

TEL 077-528-3529 FAX 077-528-4851